令和２年
謹賀新年

矢沢たかお　検索

twitter　Facebookでチェックしてね

川崎市議会議員 矢沢たかお 後援会だより

編集・発行
矢沢たかお後援会
川崎市宮前区初山 1-20-12

責任者／村野誠治
ＴＥＬ（044）976-2727
ＦＡＸ（044）976-8686

子年の年頭にあたり

皆様方には、輝かしい新春を、
ご家族お揃いでお迎えのことと
お慶び申し上げます。

川崎市議会議員
矢沢たかお

令和２年、子年を皆様と迎えられましたこと、大変嬉しく思っております。本年も皆様にとって、ご健康の中で素晴らしい年となりますことを祈念申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、４月に行われました第１９回統一地方選挙におきまして、皆様から大きなご支援を賜り、二期目の当選をさせていただくことが出来ました。皆様一人ひとりの支えがあったからこその結果であり、頂いた想いに応えられるよう、これまで同様、努力と研鑽を積んで参る所存です。自民党川崎市議団は、新人４名を加え、１９議席を維持した形で引き続き、第一会派として市政に対する重責を担うことになりました。

７月に行われた第２５回参議院通常選挙では、皆様のご協力もあり、自民党公認の島村大氏が二期目の当選を果たすことが出来ました。国においては、謙虚な姿勢での政権運営、国民目線での議論を期待するところです。

昨年は平成から令和への御代替わりの年、新しい時代が始まった年でもあり、天皇陛下の御即位に我が国全体が祝意に包まれました。

４年前、当時世界ランキング３位の南アフリカを破った時以上の歓喜に包まれたのが、昨年我が国で開催されたラグビーワールドカップです。世界一のハードトレーニングを重ね、諦めない姿勢と「ワンチーム」で掴んだ悲願のベスト８。台風１９号による被災状況が明らかになる中で、日本を背負って戦った選手たちの心情、姿は日本人だけでなく諸外国にも深い感動を与えてくれました。

東京オリンピック・パラリンピックを迎える本年。選手たちの活躍を期待すると共に、大会後のレガシーとして、次世代に何を伝え残す事ができるのかが重要です。本市も英国代表チームのキャンプ地として受入準備を進めています。昨年は英国チームキャンプサポーターも募集。事業を通じて大会に関われる機会を作り、より多くの方々に東京オリパラを感じて頂きたいと思います。

本市が被災地となった台風１９号は、多摩川沿いを中心に大きな爪痕を残しました。被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。私自身も数日ボランティア活動に従事する中で、被災状況を肌身で感じると共に、被災者が抱える不安や課題を直接聴かせて頂きました。行政も昼夜問わず最大限の対応を行いましたが、課題が多々浮き彫りになったのも現実です。「検証」に力を入れ、災害対応力の向上を目指し、尽力して参る所存です。

結びに、皆様より授かった二期目も変わらぬ姿勢で、真摯に市政に向き合っていく事をお誓い申し上げ、年頭のご挨拶とさせて頂きます。

●二期目がスタート！

初年度の常任委員会では、環境委員会（上下水道、環境、港湾、交通を所管）に所属。その他推薦を頂き、引き続き、議会ペーパレス化推進プロジェクトにおける会派代表を務めさせて頂いています。また、任期中に一度実施する海外視察において、その検討プロジェクト委員を会派から推薦頂きました。候補地と視察項目に対する徹底した事前調査と超党派での勉強会を重ねる等、本市にとって価値のある視察にする為、長期間に渡って準備を進めていきます。

昨年の議会・委員会における一般質問・審議の様子は、今後も市政報告会、矢沢たかおNEWS、ホームページや駅頭活動など、様々な媒体を通じて、活動報告に努めて参ります。

市議会定例会での
一般質問の様子

●横浜市高速鉄道３号線の延伸

市ではこれまで「北部地域の公共交通ネットワークの充実等に資すること」、「より広い地域から多くの人が身近な駅として活用でき、その効果により駅周辺の活性化や利便性の向上等に資すること」を掲げ、中間駅を含めた３つのルートを比較評価してきました。昨年１１月、ルート案についての市民意見募集の結果を踏まえ、市の基本的考え方が更新された結果、宮前区側の東側ルートが、有力ルート案から有力候補に格上げされました。地域一丸となった要望活動に加え、宮前区選出議員団としても緊急要望事項に掲げ、取り組んできた成果でもあります。今後は横浜市と調整を進め、年度内に最終選定・公表される予定となっています。

●鷺沼駅周辺再編整備

公共３施設移転の方針を定めた基本方針が２０１９年３月末に公表。多くのパブリックコメントを受けた結果、いくつかの追加修正が行われましたが、大枠の方向性は堅持する形で基本方針が策定されました。今後は、移転を考えていく上にあたって、区民の懸念を丁寧に受け止め、課題を明確にし、その対策の検討を積み重ねていくことが重要です。建設的な議論を経て、懸念を抱く区民にも納得してもらう計画としていく為にも、特に、災害対策、交通渋滞対策、現区役所等跡地の活用、向丘出張所機能等の検討など、真摯にこれらの課題と向き合って参ります。

●バス乗車環境の充実

たまプラーザ駅～向ケ丘遊園駅間、鷺沼駅～聖マリアンナ医科大学間等、市バス路線拡充の実現が出来ましたが、乗車環境の改善といったテーマも重要と考えています。特に本市においても到来している高齢化社会においては、市バス民間バス問わず、ベンチや上屋設置の拡充が必要です。市バスでは、設置可能な環境には設置が進んでいる一方で、市民の６割は民間バスを利用している実態を鑑みても、ベンチ等の設置が進んでいない民間バス事業者を含め、課題解決に向けた協議を進めてもらうよう要望しています。また、市バス営業に係る評価委員会を構成する利用者代表の市民委員に、障がい者や子育て世帯の方を加えることで、当事者目線での改善が図られるよう併せて提案しています。

●都市農業施策の推進

本市には１２００件以上の農家が存在しており、約５８０haの生産緑地（H27時点）があります。そんな中、生産緑地指定から３０年を迎える２０２２年を迎えるにあたり、多数の解除が懸念されています。この問題を早期から議場でも取り上げ、特定生産緑地への移行を促す為の取り組みとして、県内政令市では最も早く、特定生産緑地指定申し出の受付を開始。事前相談会も頻繁に行い、積極的な機会創出に向けた取り組みが進んでいます。毎年のように発生する台風被害への助成制度の課題含め、引き続き、都市農業振興に取り組んで参ります。

●地域防災力の向上

古くは昭和５０年代から現在に至るまで、４００本以上締結されている市内民間企業・団体と本市との災害協定。中には形骸化しているものもあり、実効性に乏しいものが多いのが現状です。これまで、実効性の観点から災害協定の見直しを進めると同時に、公共入札における評価項目と連動させた入札制度改革の取組を進めていくことを公約にも掲げ、災害対応能力の向上を目指してきました。今般の台風１９号でもこの災害協定に基づき、市内の一部企業・団体は献身的に災害対応にあたってくれましたが、多くの課題も発生しました。今般の災害対応の検証を進め、より実効性の高い仕組みとなるよう取り組んで参ります。

●野川神明社境内整備

野川神明社では長年懸念だった境内整備事業が地域の皆様を中心に進められ、先月には竣工祭及び祈念式典が行われました。４年以上に渡って、行政機関との折衝をはじめ、様々な場面において諸先輩方のご指導のもと、事業推進に携わらせて頂きました。このような地域の大事業の一助になれたことを光栄に思います。生まれ変わった野川神明社は、道路拡幅に加え、市道の入り口から本殿までが直線となったことで、参拝もよりしやすくなりました。今後は、本市唯一の国史跡である橘樹官衙遺跡群の活用計画を推進し、地域一帯がさらに発展できるよう微力ながら尽力して参ります。

令和２年矢沢たかお後援会

賀詞交歓会のご案内

皆様とお会いできるのを
楽しみにしております

どうぞ気軽にお越しください！

日　時・・・1月 12 日（日）午後２時～
会　場・・・JAセレサ川崎　向丘支店3階
会　費・・・3,000円

事務所は１月７日（火）より開きます。

後援会 会長
村野　誠治

新年あけましておめでとうございます

皆様方には希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は平成から令和に元号が替わり、令和初めての新年を迎える年となり、改めて心新たに新年を迎えられたことと思います。

昨年の春には統一地方選挙が行われ、矢沢たかお議員が優秀な成績で２期目の当選を果たすことが出来ました。これもひとえに、矢沢たかお議員に対しまして、皆様の大きなご支援の賜ものと心から感謝を申し上げます。

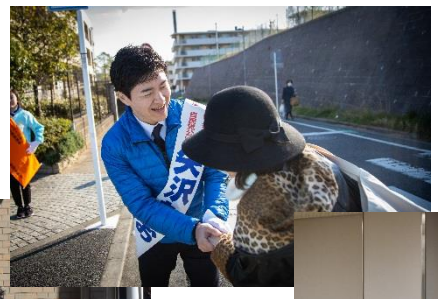
また、後援会活動も選挙がありましたので、活動を減らして開催いたしましたが、大勢の皆様にご参加いただき盛会に開催することができました。心より厚くお礼申し上げます。本年も皆様方にご参加頂けるような活動を役員、支部長、女性部、青年部、事務所スタッフ一同で計画してまいりたいと思います。皆様からのご意見、ご要望もお聞かせ頂けると大変うれしく思います。

本年が災害の少ない穏やかな年、そして皆様方が健康で幸多き年になりますように、心からご祈念申し上げまして、御挨拶とさせていただきます。

第19回統一地方選挙

平成31年4月7日に投開票された第19回統一地方選挙にて多くの方のご負託を受け、二期目当選を果たすことが出来ました。

			得票数	得票率
当	**矢沢　たかお**	（自）	9,821	13.2%
当	石田　やすひろ	（自）	9,232	12.4%
当	そえだ　勝	（無）	8,215	11.0%
当	おだ　かつひさ	（立）	7,629	10.2%
当	田村　しんいちろう	（公）	6,613	8.9%
当	浅野　文直	（自）	6,206	8.3%
当	山田　はるひこ	（公）	5,963	8.0%
当	大西　いづみ	（ネ）	5,129	6.9%
当	石川　けんじ	（共）	4,106	5.5%
	ふじなが　忠	（立）	3,951	5.3%
	佐藤　純一	（共）	2,754	3.7%
	さかまき　良一	（無）	2,442	2.5%
	中本　誠	（無）	1,859	2.5%
	こながい　哲也	（希）	619	0.8%



今回も多くの場所で個人演説会を開催させていただきました。街頭でもたくさんの励ましの声をいただきました。今後とも御指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

後援会活動

令和　元年　１月13日
矢沢たかお後援会賀詞交歓会
ＪＡセレサ川崎向丘支店

こちらも毎年恒例
平のお囃子

毎年恒例
大正琴オープニング

毎年お忙しい中ご協力いただきありがとうございます。

後援会ゴルフ大会

第７回
令和　元年　10月24日
川崎国際生田緑地ゴルフ場

優　勝　大久保　修男　『男性の部』　高橋　光子　『女性の部』
準優勝　藤本　正治　石井　加奈子
第３位　浅野　幸裕　岸　黎奈

優勝おめでとうございます！

令和　元年　11月23日
矢沢たかお後援会の集い
ＪＡセレサ川崎向丘支店

感謝状
自由民主党神奈川県
川崎市宮前区第三支部 様
この度は令和元年台風第十九号に伴う本市の被災者支援等のため多大な御寄附をされましたのでその御厚意に心から感謝の意を表します
令和元年十一月二十九日
川崎市長　福田紀彦

今回のゴルフ大会では、直前の台風19号被災者支援のためにチャリティーを行い、多くの方にご協力頂きました。

お預かりした93,700円は、後日しっかりと川崎市に届けさせていただきました。

編集後記

昨年は統一選挙が行われた為、後援会事業も縮小致しました。

本年は様々な後援会行事が催されますので、多くの会員の方がご参加いただけますようお願い申し上げます。

新年あけましておめでとうございます

皆様、元気でお過ごしでしょうか「後援会だより」第5号いかがだったでしょうか。活動の内容はホームページにおいてその都度更新しているだけでなく、タウンニュースや、議員が発行している矢沢たかおＮＥＷＳをご覧ください。

昨年は後援会行事だけでなく、統一地方選挙も執行されたため、会員の皆様には例年以上のご協力を頂戴いたしました。改めましてご理解ご協力に厚く感謝申し上げます。

市政相談等事務所にてお受けいたしますのでお気軽にお立ち寄りください。

また、住所等の変更があればお知らせいただければと思います。

事務局

宮前区内３駅での朝の駅頭も継続しておりますので
見かけた際は是非ともお声かけください！

矢沢たかお後援会事務所の対応
TEL:(044)976-2727 / FAX:(044)976-8686
開所時間　月～土　午前 10 時～午後 4 時
※日曜日・祝日は閉所です。